

ユニット操作教育用多成分ガス圧カスイング吸着パイロットプラント

商品番号: LPK-CBPA



前書き

ユニット操作教育用に設計された多成分ガス圧カスイング吸着パイロットプラント。4塔構成、IoTタッチスクリーン制御、デュアル再生、エンジニアリングトレーニング用のリアルタイム破過曲線分析を特徴とし、安全インターロックと移動式フレームを備え、工業用PSAプロセスをシミュレートします。

詳細を学ぶ

パラメータ	仕様
プロセス構成	多バルブ配管を備えた4塔吸着システム
適用可能なガス混合物	エチレン/エタン、二酸化炭素/窒素など
再生モード	熱パージ、真空脱着
制御インターフェース	15.6インチIoT対応工業用タッチスクリーン
分析機器	2つのオンライン二酸化炭素ガス分析計
安全機能	安全弁、緩衝タンク、システムインターロック
構造フレーム	ロック可能なキャスター付きの移動式アルミニウム合金プロファイルフレーム
全体寸法	≤ 2200 mm × 580 mm × 1800 mm (L × W × H)

教育実験モジュール	主要な学習目標	教科書の概念 / 用語
破過曲線の決定	吸着材の飽和容量を決定するために、経時的な濃度プロファイルを測定します。	物質移動帯 (MTZ)、破過点、吸着容量
PSAサイクルの最適化	製品純度に対するサイクル時間、圧力レベル、およびステップシーケンスの影響を分析します。	圧カスイング吸着サイクル、脱着、パージステップ
吸着材再生の研究	エネルギーと回収率の観点から、熱スイング再生と真空脱着を比較します。	熱再生、真空脱着、吸着材劣化
多成分選択性	様々な供給組成下で、異なるガス混合物の分離係数を評価します。	吸着等温線、選択係数、共吸着